



滝田 洋子

① 日本共産党議員団

② 関川町 905-12

③ (22) 7683

④ 昨年は新型コロナウイルスの収束が見えない中、変異株「オミクロン株」が確認され不安な年末になってしまいました。新しい年を迎え、まだまだ新型コロナウイルスは、油断できません。医療体制や生活困窮者への支援が重要です。また、雇用や中小事業者支援の対策が求められます。これからの佐野市を担う子どもたちをはじめ全ての市民が安心して暮らせるまち、住んでいて良かった佐野市にしていくために全力を尽くしてまいります。



鶴見 義明

① 日本共産党議員団

② 会沢町 536-1

③ (85) 3687

④ 新型コロナウイルス感染から間もなく2年になります。この間に職を失ったり、やむを得ず休職したりするなどで経済的に困窮する世帯が増えているように推測されます。市民の暮らしを守るのは行政の責務です。生活困窮者への支援や、皆さんが安心して暮らすことができるように、希望する誰もが無料で受けられるPCR等の検査体制など、感染防止対策の充実を図るために、行政と力を合わせ行なってまいります。



小暮 博志

① 政友みらい

② 馬門町 1597

③ (23) 8263

④ 昨年は、新型コロナウイルス感染症の拡大により日常生活や経済活動に大きな制限が掛かり、大変な一年でした。

今年は、ワクチン接種、マスク着用、手指消毒、生活状態の改善等の感染防止に努めることにより、新型コロナウイルスの感染収束の年になって欲しいと思います。

皆様の給与が上がらず、生活が良くならないのは、効率の良くない社会が原因だと思います。便利な生活を目指すことで、より楽しい生活が取り戻せるように努力してまいります。